

株式会社タケエイ(東1: 2151)

平成30年3月期 (2018年3月期)

第2四半期 決算説明会資料



立地協定式(2017.9.26)秋田県大仙市にて



相馬市の事業用地及び施設(2017.6.30取得)

当第2四半期決算の概況及び決算見通し（連結）

<第2四半期決算の概況>

※前同比=前年同期比

<累計>

単位:百万円

	H28/9 (2016/9) <実績>		H29/9 (2017/9) <実績>		
	売上高比		売上高比	前同比	
売上高	12,664	100.0%	14,700	100.0%	+16.1%
営業利益	654	5.2%	1,084	7.4%	+65.7%
経常利益	579	4.6%	1,000	6.8%	+72.7%
税金等調整前 四半期純利益	601	4.7%	1,018	6.9%	+69.5%
四半期純利益◆	257	2.0%	530	3.6%	+105.9%

◆親会社株主に帰属する四半期純利益 ※百万円未満切捨て

<四半期>

単位:百万円

	第1四半期 <実績>			第2四半期 <実績>		
	売上高比	前同比		売上高比	前同比	
売上高	7,099	100.0%	+15.7%	7,600	100.0%	+16.4%
営業利益	552	7.8%	+134.0%	532	7.0%	+27.2%
経常利益	510	7.2%	+143.9%	489	6.4%	+32.4%
税金等調整前 四半期純利益	520	7.3%	+143.3%	498	6.6%	+28.7%
四半期純利益◆	286	4.0%	+273.9%	244	3.2%	+34.9%

◆親会社株主に帰属する四半期純利益 ※百万円未満切捨て

主な変動要因

- ・主力である廃棄物処理・リサイクル関連事業では、都市再開発事業等の民間投資、インフラ整備等の公共投資を背景として、受入量は高水準を継続
- ・新たな収益の柱として事業化を推進している再生可能エネルギー事業では、前期までに商業運転を開始した2施設が、安定的に収益貢献

<決算見通し>

単位:百万円

	H29/3 (2017/3) <実績>		H30/3 (2018/3) <予想>		
	売上高比		売上高比	前同比	
売上高	27,973	100.0%	31,000	100.0%	+10.8%
営業利益	2,400	8.6%	2,700	8.7%	+12.5%
経常利益	2,275	8.1%	2,550	8.2%	+12.1%
税金等調整前 当期純利益	2,279	8.1%	-	-	-
当期純利益◆	1,245	4.5%	1,520	4.9%	+22.1%

◆親会社株主に帰属する当期純利益 ※百万円未満切捨て

- ・再生可能エネルギー事業については引き続き安定的に推移する見込み
- ・マテリアル事業については引き合いの強弱があるものの全体として高水準の搬入量と、高水準の搬出単価が継続する見込み

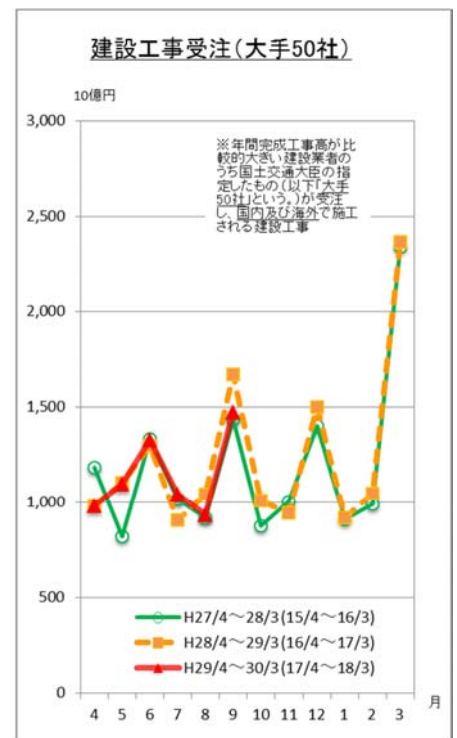
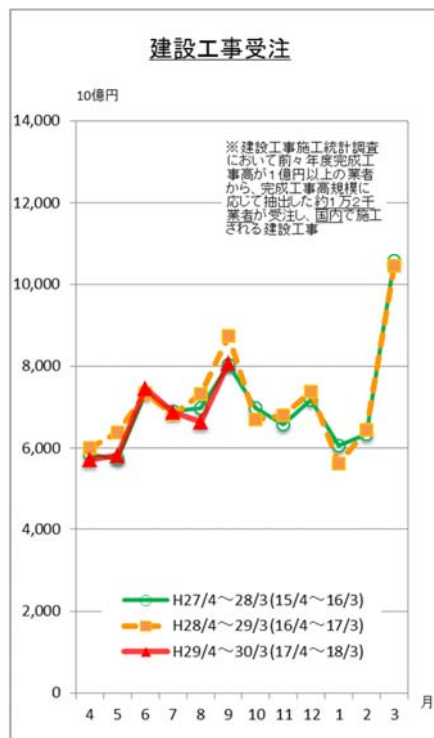
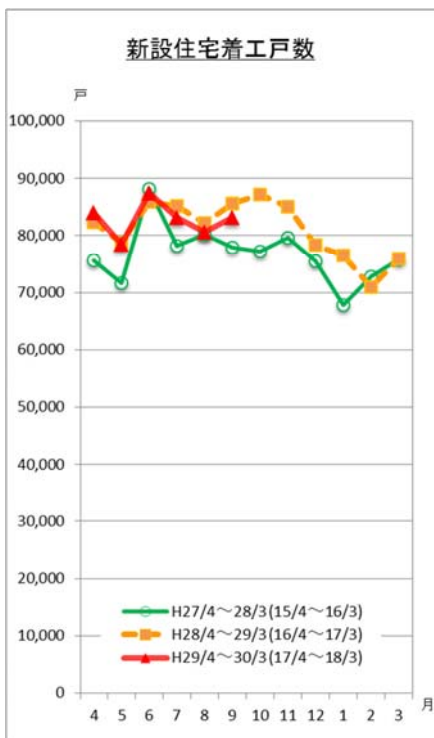
2

市場環境

<新設住宅着工戸数>

<建設工事受注動態統計>

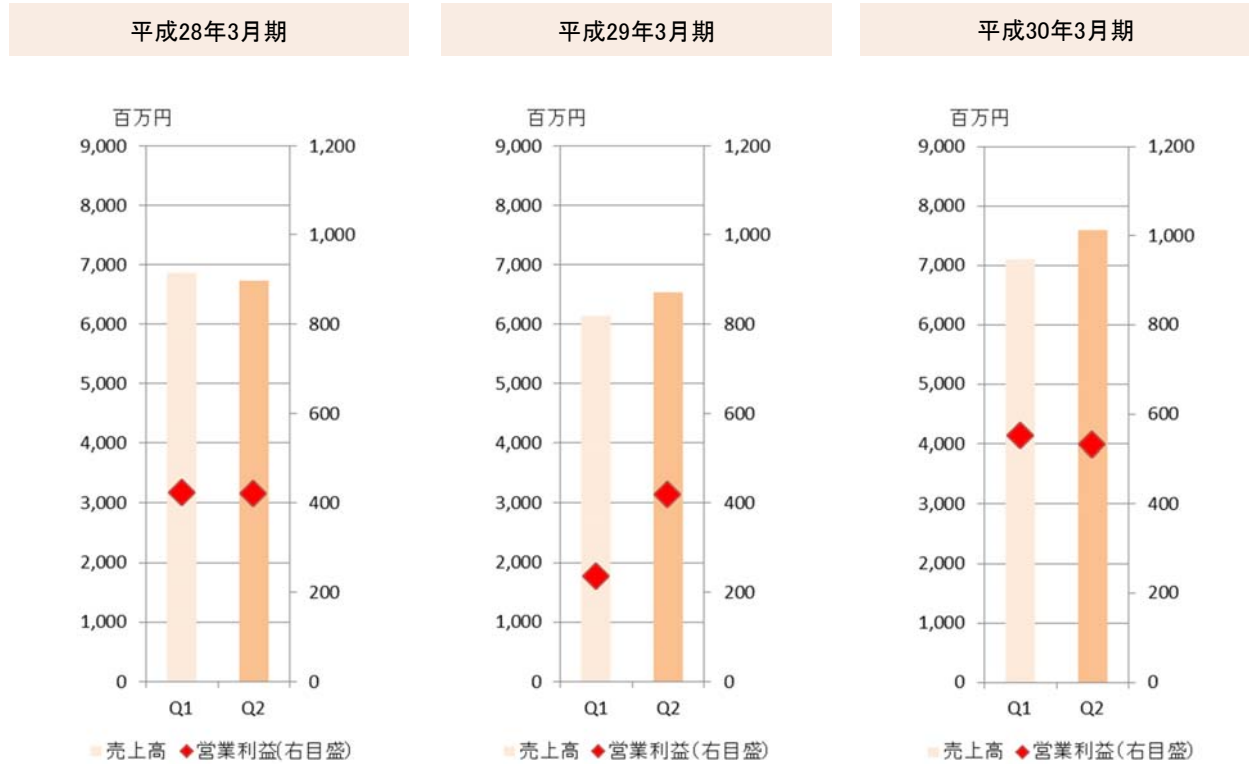
(出所:国土交通省)



3

直近3事業年度における四半期決算比較（連結）

直近3事業年度における第2四半期決算では売上高及び営業利益ともに最高



事業カテゴリー別売上高及び営業利益（連結）

単位：百万円

事業カテゴリー	売上高			営業利益			営業利益率	
	H28.9 (2016/9)	H29.9 (2017/9)	前同比(YoY)	H28.9 (2016/9)	H29.9 (2017/9)	前同比(YoY)	H28.9 (2016/9)	H29.9 (2017/9)
連結	12,664	14,700	+16.1%	654	1,084	+65.7%	5.2%	7.4%
(株)タケエイ(単体)	6,595	7,208	+9.3%	379	347	-8.4%	5.7%	4.8%
<マテリアル&ランドフィル事業>	3,257	3,666	+12.6%	379	592	+56.2%	11.6%	16.1%
<再生可能エネルギー事業>	1,205	2,235	+85.5%	5	143	+2760.0%	0.4%	6.4%
<環境エンジニアリング事業>	1,685	1,961	+16.4%	-90	-23	-	-5.3%	-1.2%
<環境コンサルティング事業>	511	577	+12.9%	48	88	+83.3%	9.4%	15.3%
連結消去等	-590	-950		-68	-63			

※百万円未満 切捨て

(注)1: 事業カテゴリーのうち、環境エンジニアリング事業は富士車輛(株)

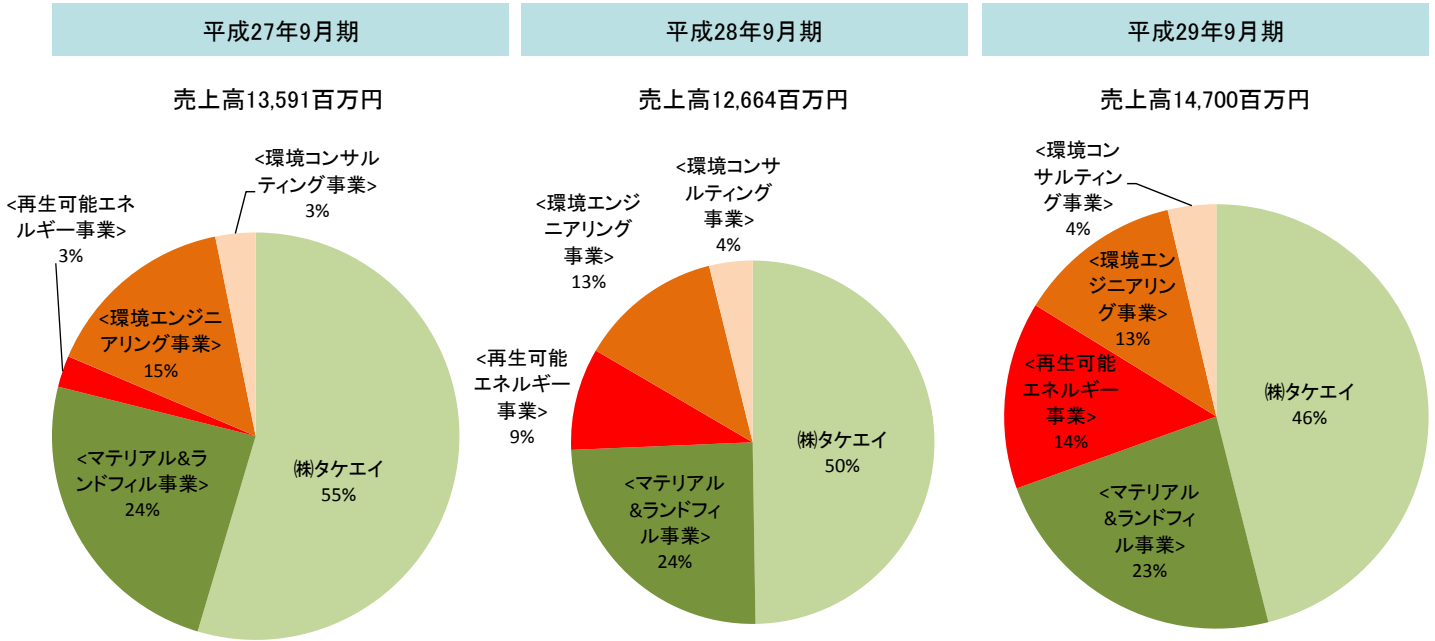
グループ各社の売上／営業利益（率）〈累計〉

単位：百万円

会社名	売上高			営業利益			営業利益率		主な業務
	H28.9 (2016/9)	H29.9 (2017/9)	前同比	H28.9 (2016/9)	H29.9 (2017/9)	前同比	H28.9 (2016/9)	H29.9 (2017/9)	
連結	12,664	14,700	+16.1%	654	1,084	+65.7%	5.2%	7.4%	
〈廃棄物処理・リサイクル事業：建設廃棄物処理〉									
㈱タケエイ	6,595	7,208	+9.3%	379	347	-8.4%	5.7%	4.8%	建設廃棄物等の収集運搬・中間処理・リサイクル・最終処分
〈廃棄物処理・リサイクル事業：マテリアル〉									
㈱池田商店	294	356	+21.1%	47	93	+97.9%	16.0%	26.1%	再生骨材・再生砕石への再資源化 (H20/4 子会社化)
㈱ギプロ	381	464	+21.8%	132	185	+40.2%	34.6%	39.9%	廃石膏ボード再資源化
㈱グリーンアローズ関東	196	210	+7.1%	13	22	+69.2%	6.6%	10.5%	廃石膏ボード再資源化 (H26/4開業)
㈱グリーンアローズ東北	39	104	+166.7%	-49	-21	—	-125.6%	-20.2%	廃石膏ボード再資源化 (H26/8設立、H27/7開業)
㈱タケエイメタル(旧㈱金山商店)	327	506	+54.7%	-2	32	—	-0.6%	6.3%	鉄・非鉄スクラップのリサイクル (H25/1 子会社化)
東北交易㈱	167	187	+12.0%	-21	9	—	-12.6%	4.8%	汚泥・燃えがら・ばいじん類・鉱さい等由来の再生砕石製造 (リサイクル)(H25/12 子会社化)
イコールゼロ㈱	699	762	+9.0%	72	77	+6.9%	10.3%	10.1%	廃液処理・有害産業廃棄物処理・リサイクル (H27/9 子会社化)
〈廃棄物処理・リサイクル事業：ランドフィル〉									
㈱北陸環境サービス	679	619	-8.8%	248	242	-2.4%	36.5%	39.1%	管理型最終処分場の運営、廃プラリサイクル (H21/3 子会社化)
㈱信州タケエイ(旧 諏訪重機運輸㈱)	470	454	-3.4%	-50	-36	—	-10.6%	-7.9%	産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬・中間処理・リサイクル、解体等(H23/7 子会社化)
㈱門前クリーンパーク	—	—	—	-11	-11	—	—	—	〈事業準備会社〉管理型最終処分場
〈再生可能エネルギー事業〉									
㈱T・Vエナジーホールディングス	—	—	—	-0.2	-0.2	—	—	—	再生可能エネルギー事業への投融資・運営 (H26/12設立)
㈱津軽バイオマスエナジー	775	750	-3.2%	84	94	+11.9%	10.8%	12.5%	木質バイオマス発電 (H25/4設立、H27/12売電開始)
㈱花巻バイオマスエナジー	—	749	—	-25	115	—	—	15.4%	木質バイオマス発電 (H26/10設立、H29/2売電開始)
㈱田村バイオマスエナジー	—	—	—	-15	-15	—	—	—	〈事業準備会社〉木質バイオマス発電 (H28/2設立)
㈱横須賀バイオマスエナジー	—	—	—	-1	-6	—	—	—	〈事業準備会社〉木質バイオマス発電 (H28/4設立)
秋田グリーン電力㈱	—	—	—	—	-0.8	—	—	—	〈事業準備会社〉木質バイオマス発電 (H29/1子会社化)
花巻バイオチップ㈱	—	293	—	-25	-12	—	—	-4.1%	木質バイオマス発電用燃料の製造・供給 (H27/2設立、H29/2本稼働)
㈱津軽あつぷるパワー	51	59	+15.7%	-6	5	—	-11.8%	8.5%	小売電気事業 (H27/7設立、H27/12営業開始)
㈱花巻銀河パワー	2	36	+1700.0%	-2	4	—	-100.0%	11.1%	小売電気事業 (H27/7設立、H28/4営業開始)
㈱タケエイグリーンリサイクル(旧㈱富士リバース)	322	287	-10.9%	-7	-54	—	-2.2%	-18.8%	生木等の再生資源化・再生エネルギー原燃料化 (H26/10 子会社化)
㈱タケエイエナジー&パーク	53	58	+9.4%	5	12	+140.0%	9.4%	20.7%	パークゴルフ場運営(H21/9開業)、太陽光発電 (H26/4開業)
〈環境エンジニアリング事業〉									
富士車輛㈱	1,685	1,961	+16.4%	-90	-23	—	-5.3%	-1.2%	環境プラント・車輛等の開発・製造・販売 (H26/6 子会社化)
〈環境コンサルティング事業〉									
環境保全㈱	284	319	+12.3%	18	34	+88.9%	6.3%	10.7%	環境計量証明事業 (H20/10 子会社化)
㈱アースアブレイザル	226	258	+14.2%	29	53	+82.8%	12.8%	20.5%	環境コンサルティング (H25/4 子会社化)
消去	-590	-950		-68	-63				

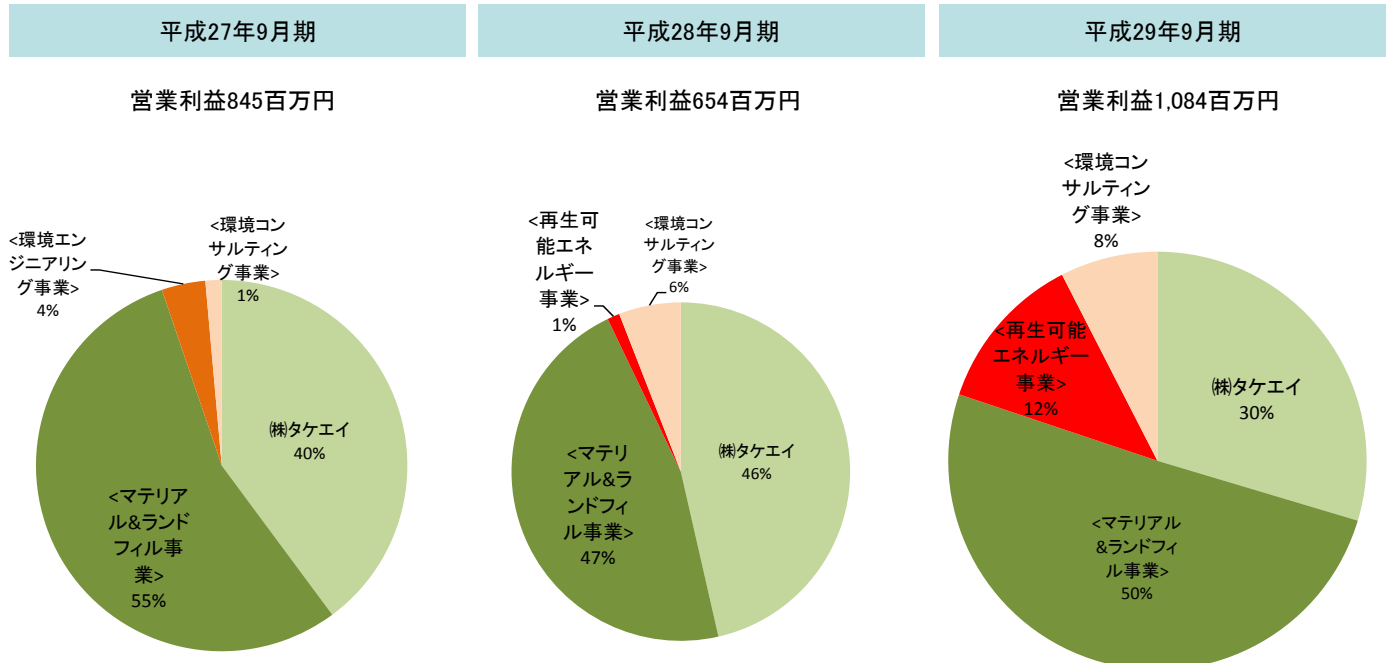
※百万円未満 切捨て

事業カテゴリー別売上構成比（連結）



(注) 1: 各カテゴリー別の数値は、グループ各社の連結消去前売上高を単純合算
 (注) 2: 事業カテゴリーのうち、環境エンジニアリング事業は富士車輛㈱

事業カテゴリー別営業利益構成比（連結）



(注) 1: 各カテゴリー別の数値は、グループ各社の連結消去前営業利益を単純合算

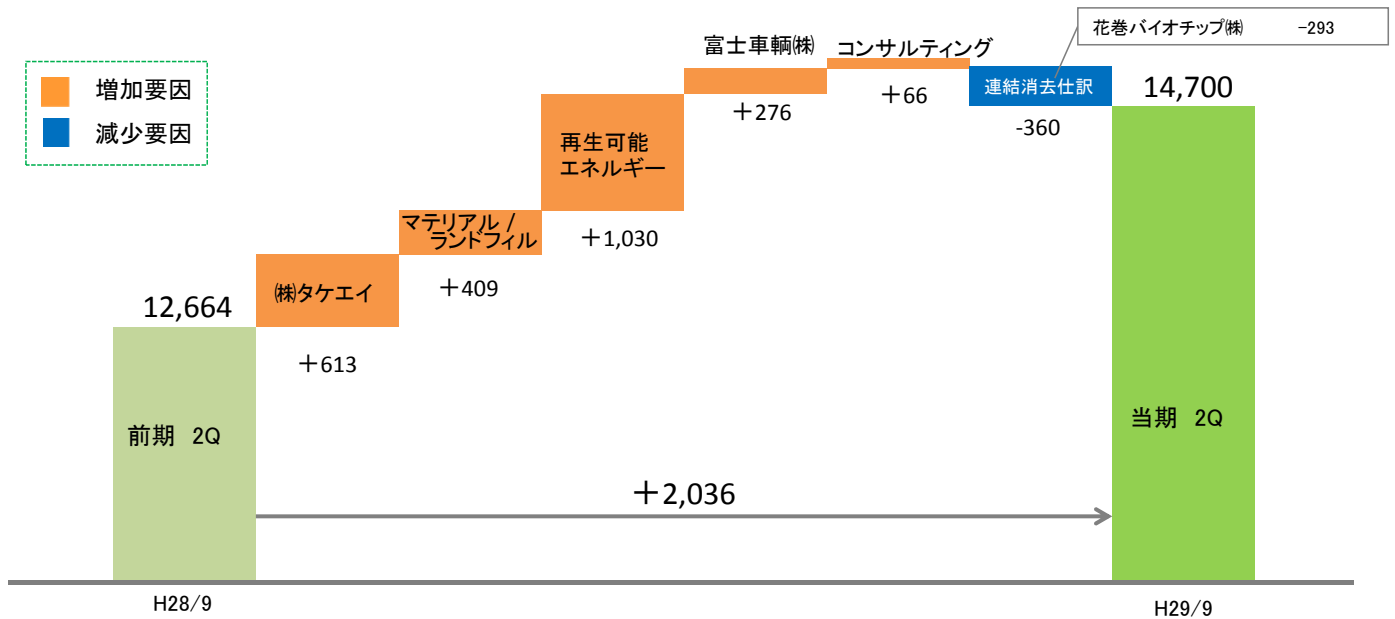
(注) 2: 事業カテゴリーのうち、環境エンジニアリング事業は富士車輛㈱

(注) 3: 営業赤字カテゴリー（平成27年9月期の再生可能エネルギー事業、平成28年9月期及び平成29年9月期の環境エンジニアリング事業）については除外

事業カテゴリー別売上高 増減分析 (連結)

単位: 百万円
(百万円未満切捨て)

- 建設廃棄物処理: 受注が堅調に推移し取扱量は増加
- 再生可能エネルギー: 岩手県花巻市におけるバイオマス発電事業が本年2月より安定稼働

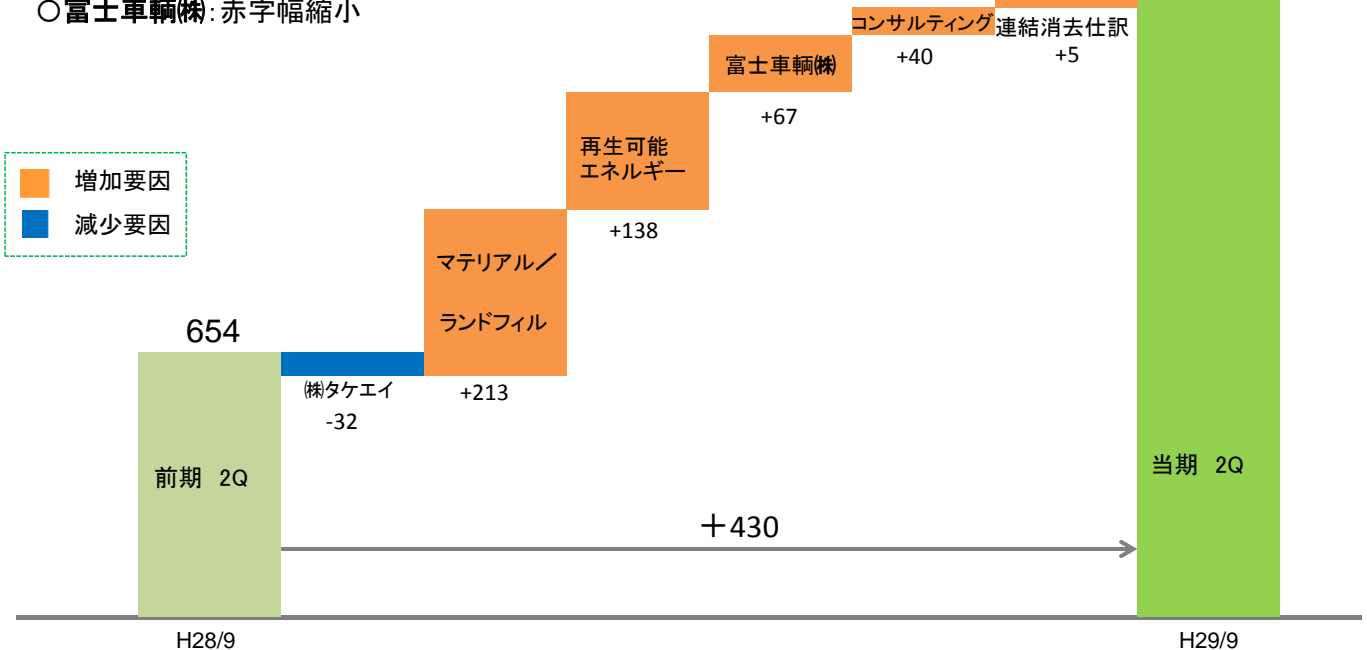


(注) 1: 各カテゴリー別の数値は、グループ各社の連結消去前売上高の増減を単純合算

事業カテゴリー別営業利益 増減分析 (連結)

百万円
(百万円未満切捨て)

- (株)タケエイ: 重量系及び可燃系の廃棄物が増加したことから外注費用が一時的に増加
- マテリアル他: 経営改善によりグループ各社の増益が積み重なる
- 再生可能エネルギー: バイオマス発電事業での安定的、効率的な施設運営が貢献
- 富士車輛(株): 赤字幅縮小



(注) 1: 各カテゴリー別の数値は、グループ各社の連結消去前営業利益の増減を単純合算

損益動向 (連結)

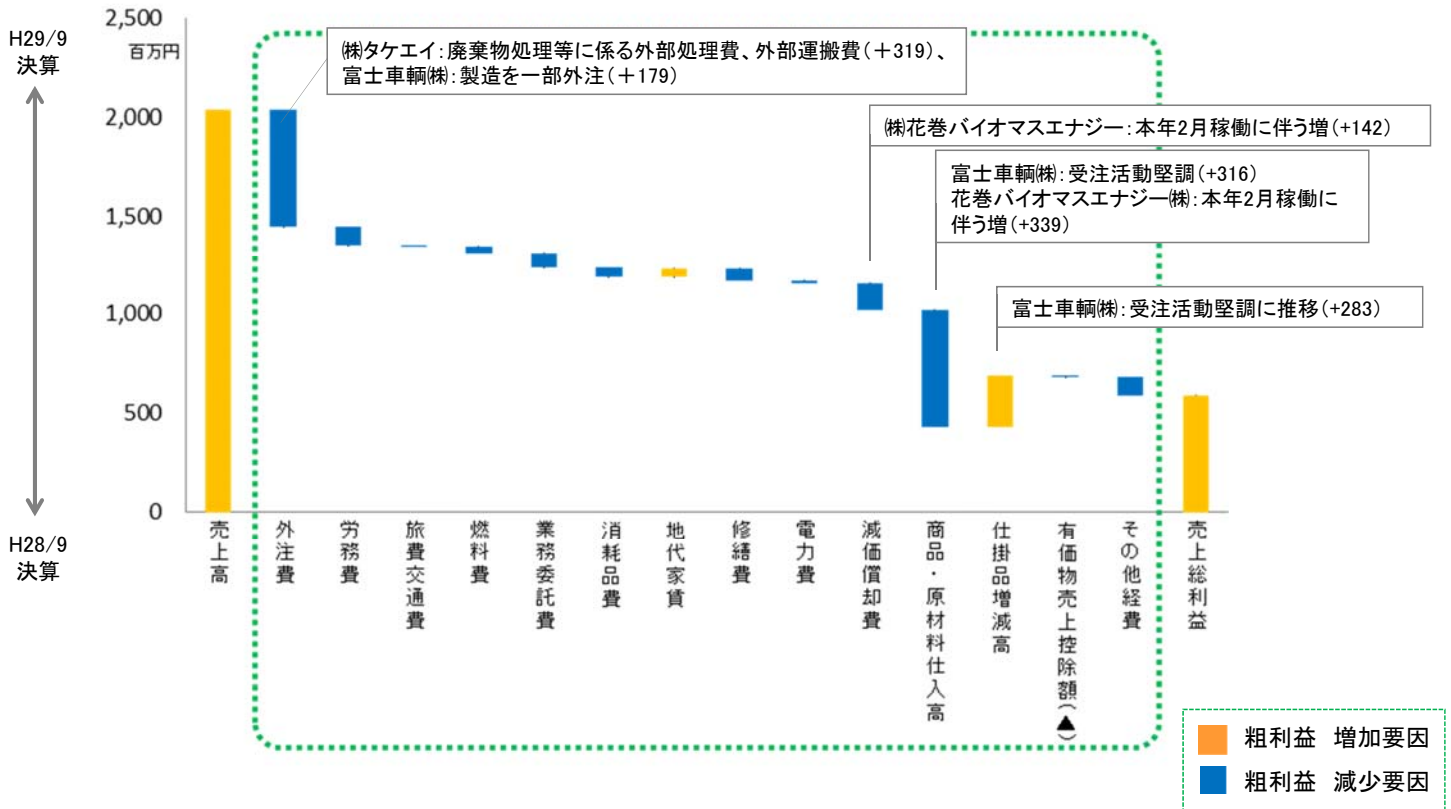
単位: 百万円

	H29.9 (2017/9)											
	<累計>	※前年同期増減			第1四半期 (1Q)			第2四半期 (2Q)				
		売上高比	(増減)	前同比	<四半期>	売上高比	(増減)	前同比	<四半期>	売上高比	(増減)	前同比
売上高	14,700	100.0%		+16.1%	7,099	100.0%		+15.7%	7,600	100.0%		+16.4%
売上原価	11,056	75.2%	(-0.7%pt)	+15.0%	5,299	74.6%	(-1.6%pt)	+13.3%	5,757	75.8%	(+0.2%pt)	+16.7%
(うち)												
外注費	3,670	25.0%	(+0.7%pt)	+19.2%	1,781	25.1%	(-0.2%pt)	+14.9%	1,889	24.9%	(+1.4%pt)	+23.5%
労務費	2,767	18.8%	(-2.3%pt)	+3.4%	1,372	19.3%	(-2.3%pt)	+3.5%	1,395	18.4%	(-2.3%pt)	+3.4%
経費	5,412	36.8%	(+1.4%pt)	+20.8%	2,674	37.7%	(+1.5%pt)	+20.6%	2,738	36.0%	(+1.3%pt)	+20.9%
(うち)												
旅費交通費	261	1.8%	(-0.3%pt)	+1.4%	128	1.8%	(-0.2%pt)	+2.9%	133	1.8%	(-0.3%pt)	+0.0%
燃料費	314	2.1%	(-0.1%pt)	+11.9%	156	2.2%	(-0.1%pt)	+12.4%	158	2.1%	(-0.1%pt)	+11.3%
業務委託費	254	1.7%	(+0.4%pt)	+46.1%	131	1.8%	(+0.4%pt)	+52.5%	122	1.6%	(+0.3%pt)	+38.7%
消耗品費	329	2.2%	(-0.0%pt)	+15.3%	148	2.1%	(-0.3%pt)	+2.7%	181	2.4%	(+0.2%pt)	+28.0%
地代家賃	124	0.8%	(-0.5%pt)	-25.7%	62	0.9%	(-0.5%pt)	-25.5%	61	0.8%	(-0.5%pt)	-27.0%
リース料	139	0.9%	(-0.1%pt)	+2.0%	76	1.1%	(-0.0%pt)	+11.1%	63	0.8%	(-0.2%pt)	-7.1%
修繕費	416	2.8%	(+0.0%pt)	+16.5%	222	3.1%	(+0.3%pt)	+30.0%	194	2.6%	(-0.3%pt)	+4.1%
電力費	201	1.4%	(-0.1%pt)	+8.3%	95	1.3%	(-0.2%pt)	+0.4%	105	1.4%	(-0.0%pt)	+15.5%
減価償却費	1,140	7.8%	(-0.2%pt)	+13.6%	568	8.0%	(-0.4%pt)	+10.8%	571	7.5%	(+0.0%pt)	+16.3%
商品・原材料仕入高	1,865	12.7%	(+2.6%pt)	+46.0%	895	12.6%	(+2.7%pt)	+46.5%	970	12.8%	(+2.6%pt)	+45.6%
仕掛品増減高	-499	-3.4%	(-1.5%pt)	—	-389	-5.5%	(-1.5%pt)	—	-110	-1.4%	(-1.4%pt)	—
他勘定振替高	-73	-0.5%	(+0.8%pt)	—	-43	-0.6%	(+0.4%pt)	—	-29	-0.4%	(+1.2%pt)	—
有価物売上控除額(▲)	-217	-1.5%	(+0.3%pt)	-3.1%	-95	-1.3%	(+0.4%pt)	-11.2%	-122	-1.6%	(+0.2%pt)	+4.4%
売上総利益	3,643	24.8%	(+0.7%pt)	+19.3%	1,800	25.4%	(+1.6%pt)	+23.3%	1,842	24.2%	(-0.2%pt)	+15.5%
販売費及び一般管理費	2,558	17.4%	(-1.5%pt)	+6.6%	1,248	17.6%	(-2.4%pt)	+2.0%	1,310	17.2%	(-0.8%pt)	+11.4%
人件費	1,561	10.6%	(-1.0%pt)	+6.2%	751	10.6%	(-1.5%pt)	+1.3%	809	10.6%	(-0.5%pt)	+11.1%
その他経費	997	6.8%	(-0.6%pt)	+7.2%	496	7.0%	(-0.9%pt)	+2.9%	501	6.6%	(-0.3%pt)	+11.8%
(うち)												
のれん償却	88	0.6%	(-0.1%pt)	-0.8%	44	0.6%	(-0.1%pt)	-0.8%	44	0.6%	(-0.1%pt)	-0.8%
営業利益	1,084	7.4%	(+2.2%pt)	+65.6%	552	7.8%	(+3.9%pt)	+133.8%	532	7.0%	(+0.6%pt)	+27.1%
営業外収益	49	0.3%	(+0.0%pt)	+24.6%	26	0.4%	(-0.0%pt)	+5.0%	22	0.3%	(+0.1%pt)	+50.9%
営業外費用	133	0.9%	(+0.0%pt)	+15.8%	68	1.0%	(+0.1%pt)	+32.3%	65	0.9%	(-0.1%pt)	+2.4%
(うち)												
支払利息	76	0.5%	(-0.0%pt)	+10.6%	37	0.5%	(-0.0%pt)	+6.1%	39	0.5%	(-0.0%pt)	+15.2%
持分法による投資損失	17	0.1%	(+0.0%pt)	+91.2%	13	0.2%	(+0.1%pt)	+93.8%	4	0.1%	(+0.0%pt)	+83.2%
経常利益	1,000	6.8%	(+2.2%pt)	+72.7%	510	7.2%	(+3.8%pt)	+143.5%	489	6.4%	(+0.8%pt)	+32.3%
特別利益	18	0.1%	(-2.9%pt)	-95.3%	9	0.1%	(-5.8%pt)	-97.5%	9	0.1%	(-0.2%pt)	-51.2%
特別損失	0	0.0%	(-2.8%pt)	—	0	0.0%	(-5.8%pt)	—	0	0.0%	(-0.0%pt)	—
税金等調整前四半期純利益	1,018	6.9%	(+2.2%pt)	+69.4%	520	7.3%	(+3.8%pt)	+143.1%	498	6.6%	(+0.6%pt)	+28.6%
法人税、住民税及び事業税	397	2.7%	(-0.2%pt)	+7.3%	224	3.2%	(+0.0%pt)	+17.1%	173	2.3%	(-0.5%pt)	-3.2%
法人税等調整額	29	0.2%	(+0.7%pt)	—	-9	-0.1%	(+0.8%pt)	—	38	0.5%	(+0.6%pt)	—
非支配株主に帰属する四半期純利益	62	0.4%	(+0.1%pt)	+70.8%	19	0.3%	(+0.2%pt)	+1421.1%	42	0.6%	(+0.0%pt)	+19.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	530	3.6%	(+1.6%pt)	+105.8%	286	4.0%	(+2.8%pt)	+273.6%	244	3.2%	(+0.4%pt)	+34.8%

※百万円未満切捨て

粗利益 増減分析（売上高・主要費用項目）（連結）

単位:百万円
(百万円未満切捨て)



貸借対照表の動向（資産）

単位:百万円

	H29/3末 (2017/3)		H29/9末 (2017/9)		増減額
		構成比		構成比	
(資産の部)					
流動資産	19,840	32.4%	21,136	32.7%	+1,296
現金及び預金	11,634	19.0%	13,110	20.3%	+1,476
受取手形及び売掛金	5,310	8.7%	4,840	7.5%	-470
商品及び製品	19	0.0%	16	0.0%	-3
仕掛品	734	1.2%	1,143	1.8%	+409
原材料及び貯蔵品	1,021	1.7%	993	1.5%	-28
繰延税金資産	344	0.6%	366	0.6%	+22
未収入金	459	0.7%	158	0.2%	-301
その他	318	0.5%	511	0.8%	+193
貸倒引当金	-4	-0.0%	-5	-0.0%	-1
固定資産	40,656	66.4%	42,744	66.1%	+2,088
有形固定資産	37,512	61.2%	39,583	61.2%	+2,071
建物及び構築物	8,693	14.2%	8,491	13.1%	-202
機械装置及び運搬具	6,925	11.3%	6,673	10.3%	-252
最終処分場	931	1.5%	815	1.3%	-116
土地	17,013	27.8%	17,059	26.4%	+46
建設仮勘定	3,340	5.5%	5,993	9.3%	+2,653
その他	607	1.0%	550	0.8%	-57
無形固定資産	937	1.5%	776	1.2%	-161
のれん	514	0.8%	425	0.7%	-89
その他	423	0.7%	350	0.5%	-73
投資その他の資産	2,205	3.6%	2,385	3.7%	+180
投資有価証券	576	0.9%	623	1.0%	+47
繰延税金資産	206	0.3%	193	0.3%	-13
その他	1,508	2.5%	1,665	2.6%	+157
貸倒引当金	-85	-0.1%	-97	-0.1%	-12
繰延資産	751	1.2%	828	1.3%	+77
資産合計	61,248	100.0%	64,709	100.0%	+3,461

➡ <主な減少理由>
・富士車輛(株) 受取手形及び売掛金約4億円減少

➡ <主な増加理由>
・富士車輛(株) 仕掛品約5億円

➡ <主な増加理由>
・(株)タケエイ 福島県相馬市の土地・建物(解体作業中)取得 約17億円
・(株)横須賀バイオマスエナジー: バイオマス発電所設置準備 約8億円

貸借対照表の動向（負債及び純資産）

単位：百万円

	H29/3末 (2017/3)		H29/9末 (2017/9)		増減額
		構成比		構成比	
(負債の部)					
流動負債	10,624	17.3%	10,342	16.0%	-282
買掛金	1,354	2.2%	1,095	1.7%	-259
短期借入金	1,365	2.2%	762	1.2%	-603
1年内返済予定の長期借入金	5,132	8.4%	5,676	8.8%	+544
未払法人税等	541	0.9%	446	0.7%	-95
その他	2,230	3.6%	2,362	3.7%	+132
固定負債	23,706	38.7%	26,987	41.7%	+3,281
長期借入金	21,613	35.3%	24,799	38.3%	+3,186
繰延税金負債	792	1.3%	846	1.3%	+54
退職給付に係る負債	351	0.6%	347	0.5%	-4
資産除去債務	417	0.7%	438	0.7%	+21
その他	531	0.9%	555	0.9%	+24
負債合計	34,330	56.1%	37,330	57.7%	+3,000
(純資産の部)					
株主資本	26,179	42.7%	26,383	40.8%	+204
資本金	6,640	10.8%	6,640	10.3%	+0
資本剰余金	7,256	11.8%	7,262	11.2%	+6
利益剰余金	12,919	21.1%	13,210	20.4%	+291
自己株式	-636	-1.0%	-729	-1.1%	-93
その他の包括利益累計額	117	0.2%	153	0.2%	+36
その他有価証券評価差額金	161	0.3%	194	0.3%	+33
退職給付に係る調整累計額	-43	-0.1%	-40	-0.1%	+3
非支配株主持分	620	1.0%	841	1.3%	+221
純資産合計	26,917	43.9%	27,379	42.3%	+462
負債純資産合計	61,248	100.0%	64,709	100.0%	+3,461

＜主な増加理由＞
長期借入金：
・第1四半期における固定資産の取得によるもの

※百万円未満切捨て

連結キャッシュフローの動向

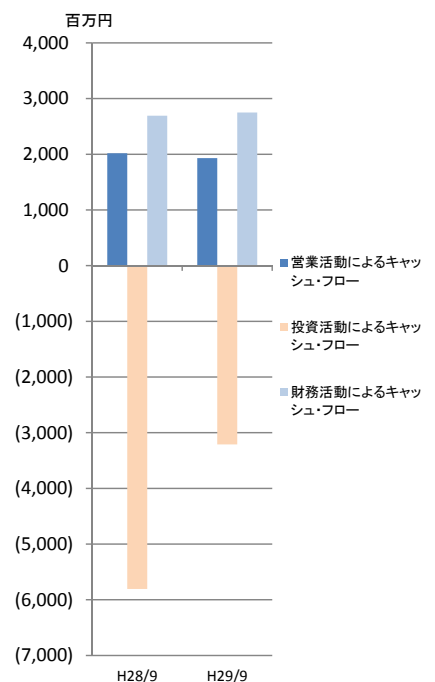
単位：百万円

	H28/9 (2016/9)	H29/9 (2017/9)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,019	1,931
投資活動によるキャッシュ・フロー	-5,805	-3,209
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,693	2,751
現金及び現金同等物の増減額(マイナスは減少)	-1,092	1,472
現金及び現金同等物の期首残高	9,769	11,128
現金及び現金同等物の期末残高	8,677	12,601

※百万円未満切捨て

＜主な内訳＞

	H28/9	H29/9
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	601	1,018
減価償却費	1,066	1,222
売上債権の増減額（マイナスは増加）	1,135	459
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	-6,165	-3,175
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	5,940	6,422
長期借入金の返済による支出	-2,238	-2,692



<設備投資・減価償却費>

	H28/4-9 (2016/4-9) (1-2Q期)	H29/4-9 (2017/4-9) (1-2Q期)	H29/3 (2017/3) (通期)	H30/3 予想 (2018/3) (通期)
設備投資				
連結	6,204	3,308	11,547	10,500
うち ㈱タケエイ	4,499	2,058	6,063	3,850
減価償却費				
連結	1,066	1,222	2,242	2,680
うち ㈱タケエイ	439	499	926	1,080
のれん償却	89	89	177	172

単位:百万円

※百万円未満 四捨五入



※建設中の北陸環境サービスの管理型処分場

<主な設備投資 2017/9 >

㈱タケエイ
(事業用地取得、福島県相馬市) 17億円
㈱横須賀バイオマスエナジー
(バイオマス発電設備等) 8億円

<主な設備投資 2018/3(計画)>

㈱タケエイ
(事業用地取得、福島県相馬市) 17億円 (取得総額 27億円)
工事完了予定
㈱横須賀バイオマスエナジー
(バイオマス発電設備等) 20億円 ⇒ 2019年2月 (発電能力6,950kW、チップ製造量50,000t/年)
㈱北陸環境サービス
(金沢市、新・管理型最終処分場) 12億円 ⇒ 2019年8月 (埋立量400,000m³)
㈱田村バイオマスエナジー
(バイオマス発電設備等) 8億円 ⇒ 2019年7月 (発電能力6,890kW)
秋田グリーン電力㈱
(バイオマス発電設備等) 6億円 ⇒ 2018年12月 (発電能力7,050kW)

<従業員数・車両台数>

	H28/9末 (2016/9)	H29/3末 (2017/3)	H29/9末 (2017/9)
期末従業員数 (人)			
連結	1,226	1,230	1,259
うち ㈱タケエイ	603	609	618
収集運搬車両 (台) 個別	261	259	281

再生可能エネルギー事業の進捗状況について



津軽バイオマスエナジー
2015年12月～稼働開始



花巻バイオマスエナジー
2017年2月～稼働開始



秋田グリーン電力
2019年から稼働開始予定

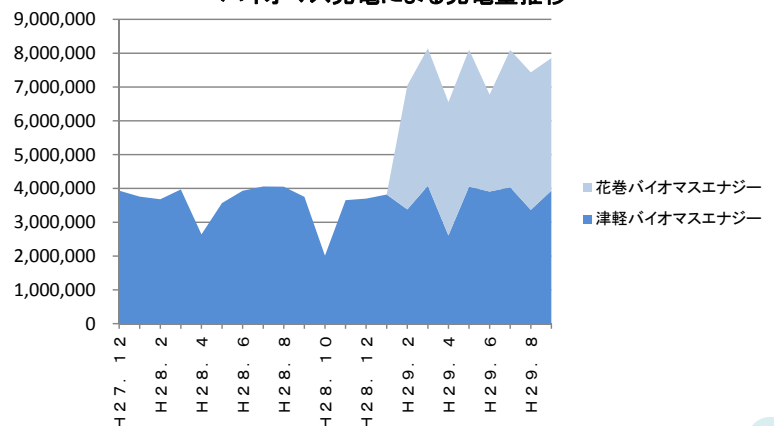
田村バイオマスエナジー
2019年～稼働開始予定

横須賀バイオマスエナジー
2019年～稼働開始予定

津軽バイオマスエナジーの排熱を利用し
高糖度トマトを栽培



KWh バイオマス発電による発電量推移





所在地	秋田県大仙市協和稲沢字台林16-1他4筆
敷地面積	13,029 m ²
延床面積	2,593m ²
能力	発電能力7,050kW
投資額	約33億円
工期	2017年9月～2018年12月(予定)
操業開始	2019年2月(予定)
備考	林業・木材産業関係施設整備事業(木質バイオマス発電事業施設資金融通事業)事業者として選定



立地協定式 (2017.9.26)

左より 中島英史秋田県副知事、奥石浩秋田グリーン電力社長、老松博行大仙市長、山口仁司タケエイ社長



ご参考



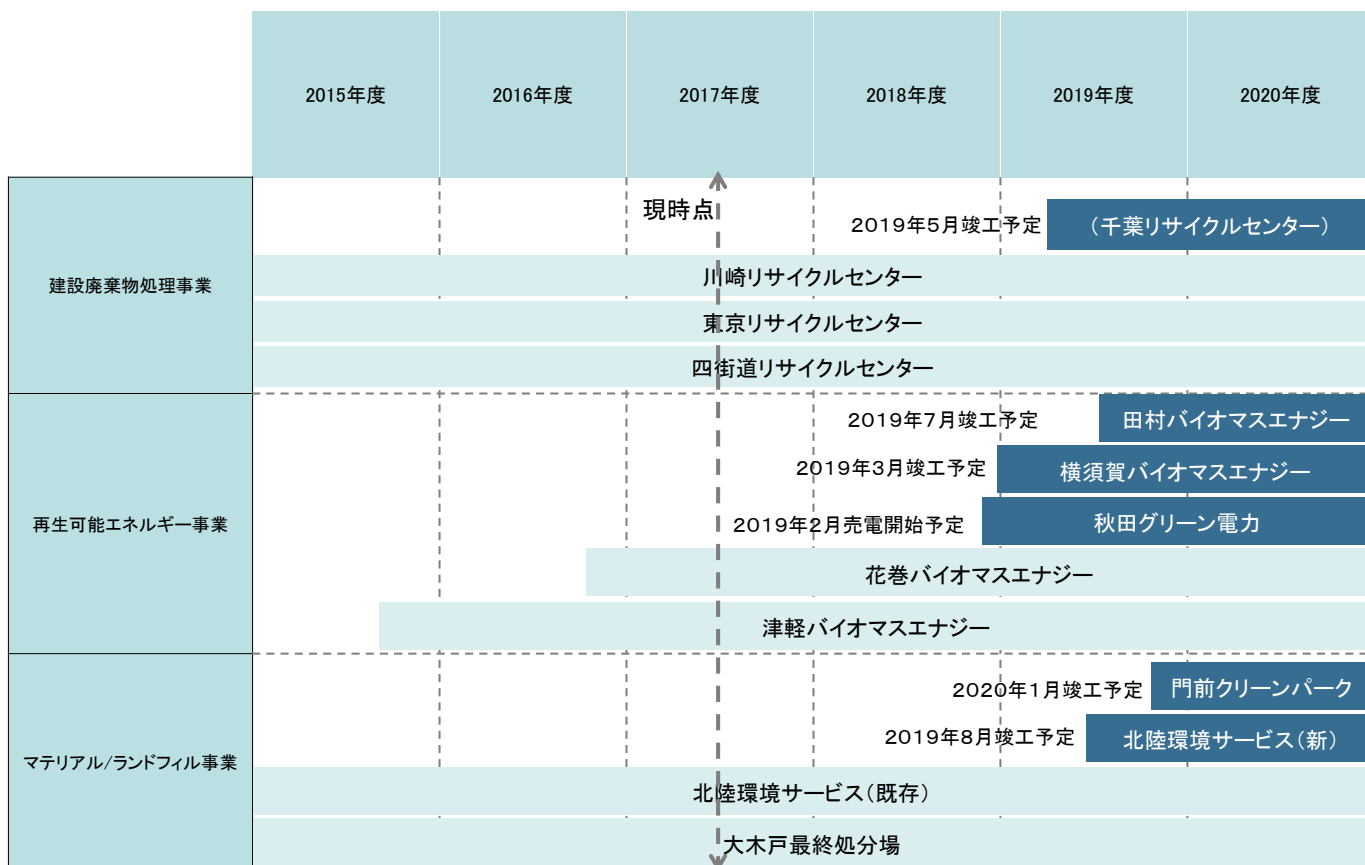
(株)ギプロ



イコールゼロ(株)



(株)池田商店

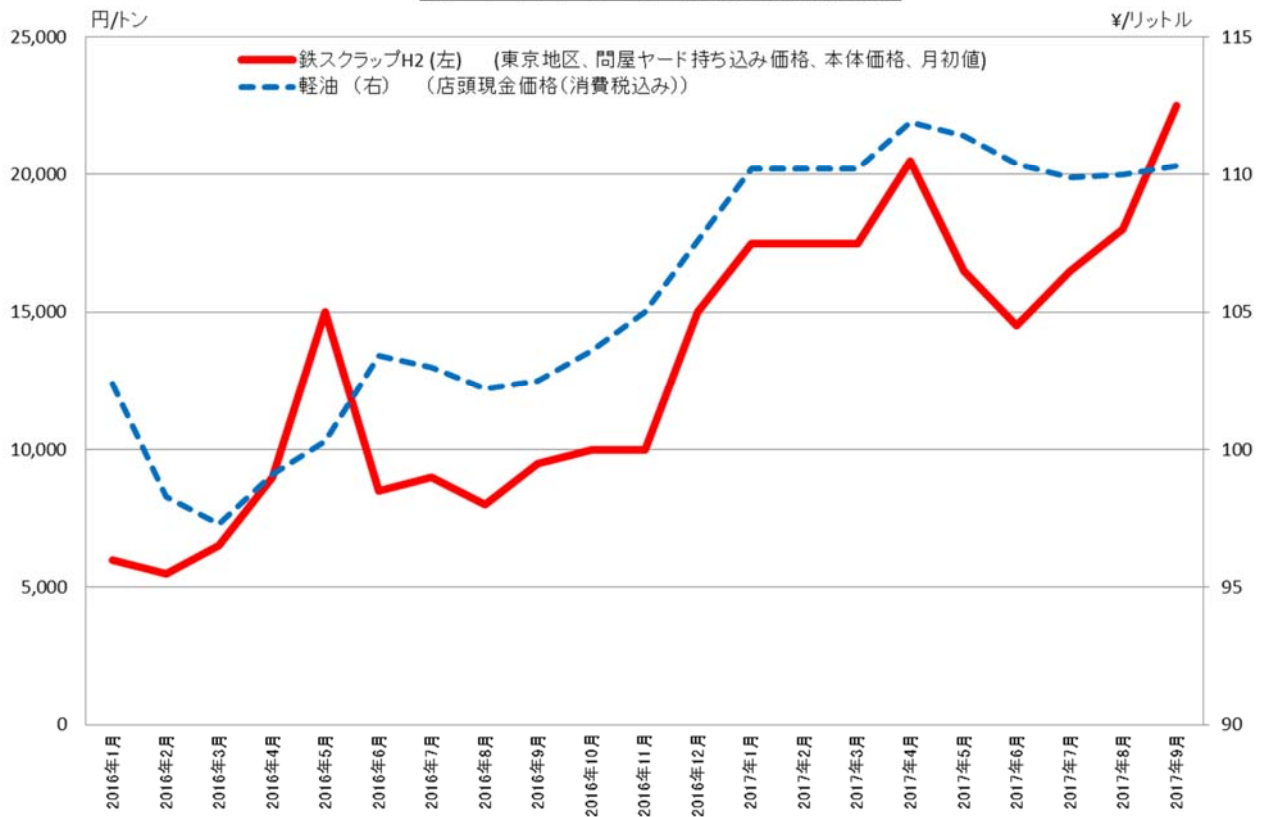


当社による主なリサイクル品の生産量推移

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
 土木資材	425,489t	396,590t	367,093t	407,618t
 石膏ボード原料、セメント系固化剤原料	54,479t	57,435t	59,255t	61,906t
 製紙原料	9,169t	9,562t	9,386t	6,861t
 バイオマス発電燃料、堆肥原料等※	52,894t	62,830t	71,648t	70,386t
 廃棄物発電・サーマルリサイクル燃料	55,120t	46,684t	54,591t	57,865t
 再生プラスチック原料	5,088t	6,345t	7,335t	7,184t
 鉄・非鉄原料	41,382t	34,769t	29,825t	25,427t
 セメント燃料・原料	21,366t	26,490t	20,302t	26,696t
 製鉄副資材(エコ・フォーム)	4,998t	6,361t	6,359t	7,720t
リサイクル量合計	669,985t	647,066t	625,794t	671,663t

※廃棄物由来のバイオマス発電燃料のみで、花巻バイオチップ(株)で生産しているバイオマス発電燃料は除く

鉄スクラップ(H2)・軽油の価格推移



(出所：産業新聞社、一般財団法人日本エネルギー経済研究所)